

「初音ミク」と「評価経済社会」

◎初音ミクとは

- ・音声合成・DTM ソフト
- ・発売元：クリプトン・フューチャー・メディア
- ・発売日：2007 年 8 月 31 日

◎ブレイクまで

- パッケージの美少女キャラクターが人気に
- ⇒ユーザが自作楽曲を _____ に投稿
- ⇒ファンがイラストを付けて再投稿
- ⇒ファンが動画作成ソフトおよび 3D データを _____
- 素人同士によるコラボレーション
- 楽曲・イラスト・映像・フィギュア

◎彼らを突き動かすもの

- 利益を考えない・好きだから作る
- 重要なのは _____

⇒日本発コンテンツの強さ

とはいえ、利益は必要

- ・クリプトン ← ソフト売り上げ・ _____
- ・作曲者 ← CD 化・ _____ 化による印税

⇒「お布施」としての収入

「聖地巡礼」と町おこし

◎発端

2007 年アニメ「らき☆すた」ヒット

舞台となった埼玉県鷲宮町（現・久喜市）を大勢のファンが訪れる

鷲宮神社に_____で参拝

_____を描いた絵馬を奉納

インターネットで賛否両論

◎商工会の決断

鷲宮町商工会議所、「巡礼者」を調査

全国からやってくる

話してみれば礼儀正しい青年たち

⇒せっかく来てくれた人たちに楽しんでもらいたい

オリジナルグッズ販売・イベント開催

◎「巡礼」効果

鷲宮神社・初詣の参拝客

2007 年 14 万人 ⇒ 2010 年___万人

経済効果（2007 年 12 月～2008 年 5 月）

_____円（旧鷲宮町の人口は訳 36,000 人）

◎全国へ波及

萌えキャラの経済効果

全国で_____円以上